



みっきいみんなで防災 防災フェスティバル

問 (市)消防本部 予防課 ☎89-0171

今年で44回目を迎える「防災フェスティバル」。今年は9月27日(日)に総合防災訓練と同時開催します。三木市消防本部と市内の事業所で構成されている三木防火協会が主催となり、「火災のない明るいまちづくり運動」の一環として、市民の皆さんにいろいろなコーナーを体験してもらうことで、防火防災に対する知識と意識の向上をめざしています。

今回は、三木防火協会会長の廣田さんに防災フェスティバルの魅力や防災への備えについて話を聞きました。

日頃の備えが被害を小さくする「減災」につながる

災害そのものは防ぐことはできませんが、いかにして被害を最小限にすることができるかが重要です。もし、被災した場合には、自助・共助・公助の精神で行動すること。まずは自分の身は自分で守ることが大切だと考えています。また、防災グッズも置いているだけでは安心できません。いざという時に使えるよう、保存期間や中身を確認しておくことも大切です。

昭和56年から始まった防災フェスティバルは、今では2,000人近い市民の方が参加するイベントとなっています。

地震体験や煙体験などの災害を模擬体験できるコーナーのほか、救急体験、119番通報体験など、非常時に対応する力を高められる体験コーナーもあります。防災フェスティバルでいろんな体験をしてもらい、少しでも災害へ備える知識を持って帰っていただきたいと思っています。

今年から、新たに「防災クイズラリー」と「ホースボウリング」も登場します。ぜひ防災フェスティバルに参加して、楽しみながら防災について考えてみませんか。皆さんの参加をお待ちしています。



▲水消火器体験コーナー



三木防火協会
会長 廣田健二さん

総合防災訓練&防災フェスティバルを開催！詳しくは28ページで確認してください。

編集発行：
三木市総合政策部秘書広報課 ☎0794-82-2000(代)
〒673-0492 上の丸町10番30号
<https://www.city.miki.lg.jp/>

■広報みきは新聞折込(日刊紙)、宅配でお届けしています(点訳版・音訳版もあり)。新聞未購読の方や点訳版・音訳版をご希望の方は(市)秘書広報課までご連絡ください。

■人口(7月末現在)
71,635 (一148)
男: 34,661 (一78)
女: 36,974 (一70)
世帯数: 35,090 (一47)